

うきは市立義務教育学校 新設準備委員会だより

No.1 R8.7月

うきは市教育委員会
学校再編推進室



準備委員会、部会の
詳細はこちら

義務教育学校の新設に 向けた協議がスタート



うきは市教育委員会では、令和8年3月に「うきは市浮羽町域学校再編基本構想」、5月に「うきは市浮羽町域学校再編基本計画」を策定しました。

浮羽町域の小中学校をまとめて、施設一体型の義務教学校とするため、令和8年5月に「うきは市立義務教育学校新設準備委員会」を設置し、必要な準備、検討及び調整を図り、円滑に推進していきます。

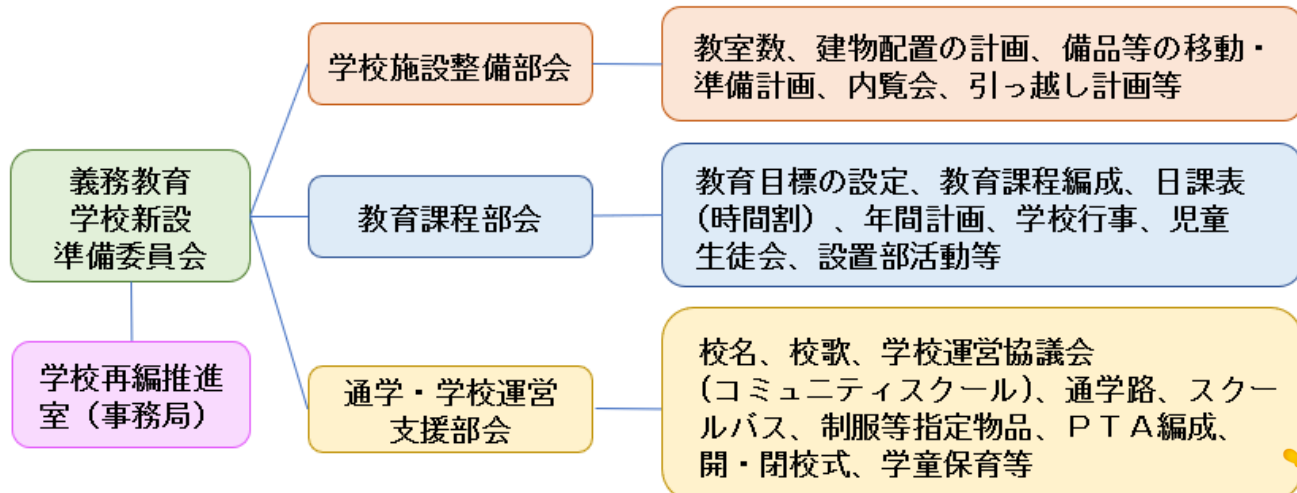
第1回会議

令和8年6月24日、第1回義務教育学校新設準備委員会が開催され、市長あいさつ、自己紹介の後、委員長、副委員長が選任されました。

議事では、事務局から、「うきは市浮羽町域学校再編基本構想・基本計画」、3部会の設置、今後のスケジュール等を説明しました。今後、各部会ごとに検討した内容を準備委員会で協議し、教育委員会へ報告しながら（一部、議会の議決あり）進めていきます。

準備委員会・各部会の組織図

準備委員会では、3つの部会を設置して、それぞれの課題について協議します。



うきは市教育委員会 学校教育課 学校再編推進室 学校再編係

電話：0943-75-4950 FAX：0943-76-4724 E-mail：saihen@city.ukiha.lg.jp

うきは市浮羽町域学校再編 基本構想【抜粋】

令和8年3月策定

うきは市教育委員会
学校再編推進室



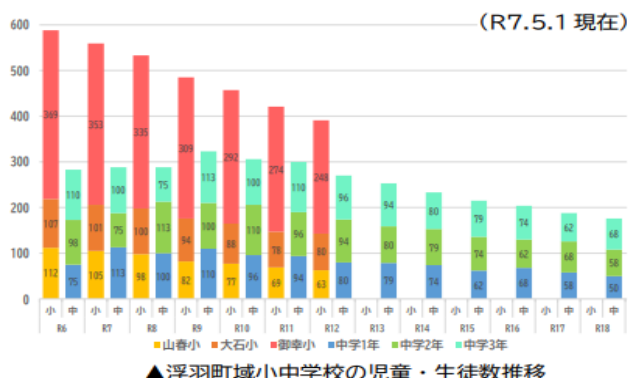
基本構想の
詳細はこちら

児童・生徒数の推移



うきは市の児童生徒数は、過去10年で大きく減少し、特に浮羽町域は少子化が顕著です。

小規模校のメリットもありますが、グループ学習や習熟度別学習などの機会が制限され、教育活動の多様性を確保しにくいという課題があります。



教育施設の老朽化と維持管理

浮羽町域の小中学校の施設は、御幸小学校以外は老朽化が進み、特に、浮羽中学校は雨漏りやひび割れなど、建て替えは近年中に必ず行われなければならない状況で、今後の維持管理、財政的負担は大きな課題となっています。

▼浮羽中学校



▼山春小学校



▼大石小学校



▼御幸小学校



浮羽町域の学校再編の考え方

市教育委員会として検討したうえで、学校再編の考え方については、以下のとおりとしました。

浮羽町域の3小学校（山春小学校、大石小学校、御幸小学校）と浮羽中学校を一体化し、浮羽中学校の敷地内に『義務教育学校』としての新校舎を設置

【新しい学校のイメージ図】

郷土を愛し、夢や志を持ち、グローバル社会を豊かに生き抜く児童・生徒の育成

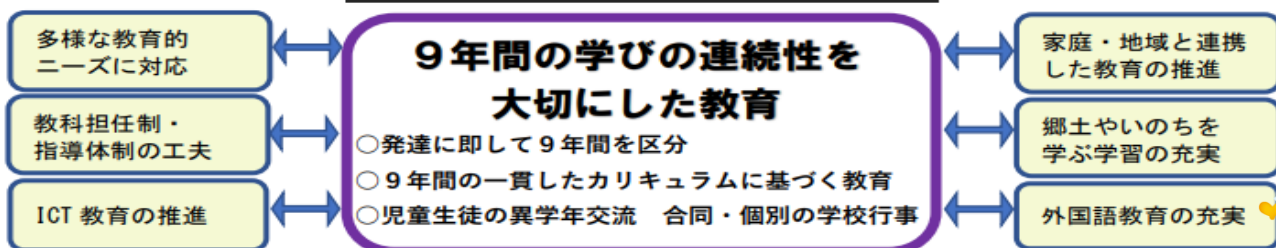
【課題】

- 小中学校の児童生徒数の減少と多様な実態への対応
- 小中学校施設・設備の老朽化の改善と維持管理
- 児童生徒が安全・安心に学ぶことができる教育環境とICT等の教育設備の充実

【基本的な考え方】

- 児童生徒が、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い切磋琢磨することで資質・能力を伸ばす集団の確保
- 中一ギャップ解消のための小学校教育と中学校教育の共有と円滑な接続
- 新しい学校独自の特色ある教育の推進

新しい学校の魅力ある教育



うきは市教育委員会 学校教育課 学校再編推進室 学校再編係

電話：0943-75-4950 FAX：0943-76-4724 E-mail：saihen@city.ukiha.lg.jp

